



**新津
中央**

コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会(新潟市秋葉区新津本町1-2-39 Tel. 0250-24-4219 Fax 0250-24-4229) 発行人：中村信也
URL <https://niitsuchuo.jimdofree.com/>

新津川に放流する鮭の稚魚が広い海で大きく育ち、新津川にかえってくるように、秋葉区の子もたちが広い世界で大きく育ち、秋葉区にかえってくるように願いを込めて。



彫刻家 原田哲男さん

新津川 okae wakari Project

**おかえり*かり
ふるじえくと**

2019年10月13日 sun

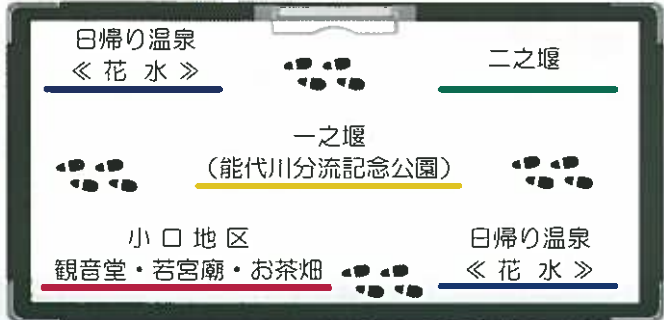
Designed by Athena Watanabe

秋葉区出身の彫刻家 原田哲男さんの3つのオブジェと、秋葉区の小学校・幼稚園・保育園の親子が作った灯籠約300個が迎えてくれました。体育館の暗闇の中に浮かび上がるオブジェと灯籠。灯籠の道に導かれるように歩みを進めると「天まで昇れ」「母の胎内」「まだ見えぬ力」をイメージさせるようなオブジェに出逢います。灯籠の道は、歩みを始めたところにもどしてくれました。「ここは、みんなの町なんだよ。ふるさとなんだよ。」という声が聞こえて来るようでした。

この企画は、新津東部コミュニティ協議会が秋葉区自治協議会の「きらめきサポートプロジェクト」に応募して採用され、応募団体・自治協・行政の三者の協働により実現しました。

秋の歴史ウォーキング

→ Date
 日時：10月27日(日)9時
 集合：日帰り温泉「花水」
 天候：小雨&くもり



「天は我に味方してくれず」の天候の中、大勢の皆さんに集まっていただきました。



出発しま〜す。

Let's Walking



「雨にも負けず」カサを片手に皆さん『花水』を出発。

二之堰



元和9年(1627)能代川左岸の新津地区へ水を供給するため、『草堰』という構造で作られた。

一之堰



能代川分流記念公園

能代川は大変屈曲が多く何度となく洪水を引き起こしていた。



大規模な分流工事が行われ、昭和58年現在の能代川に生まれ変わった。





若宮廟



小口のお茶畑



小口地区



小口観音堂



小口地区は 鎌倉時代に朝廷の復権を目指して起こした「承久の乱」と深く関わる歴史を持っています。

首謀者のひとりとして佐渡に流された順徳天皇の第二皇子は、佐渡に渡ろうと寺泊の湊までたどり着いた。しかし、幕府の厳しい追手を避けるべく小口まで逃げたが、追及をかわしきれずに自害された。小口地区では その後こっそりとこの若宮の壺を祀ってきた。その廟が小口観音堂の上に祀られている。2021年は、若宮の800年忌となる。



大勢の皆さんにご参加いただきました。
ありがとうございました。



新津地区への農業用水は、戦国時代末期に一之堰・江戸時代初期に二之堰が作られた。現在は咲花から阿賀野川の水を引き、飯柳付近から秋葉山をトンネルで通水して西島へ。そこから新津駅西側一体を潤しています。みなさん、お疲れ様でした。

主催：文化教養部

協力：秋葉区 産業振興課・小口町内会・日帰り温泉「花水」



「毎日を元気な笑顔で！」は、私たちの願いです。区健康福祉課と共催で3回コースの「フレイル予防教室」を開催しました。

心身の衰えに早く気づき正しい予防（運動・食事等）をすることで、元の健康な状態に回復できることがわかってきました。

初回の教室では、体力測定や講話、予防と改善効果のある運動を体験しました。ご参加のみなさんは、熱心に取り組まれていました。

☞ 新津地域交流センター多目的ホールにて



- 9月14日(土)
●フレイルは何故起きるか
●フレイルチェック・
体力測定・簡単運動実技
- 9月28日(土)
●「食生活改善」で
低栄養予防
- 10月5日(土)
●「口腔ケア」で
歯と口を健康に



おはよう！朝ごはん
料理講習会
9月21日(土)
新潟市健康センター調理室

小さい時から経験を通して「食」の知識を学ぶ事は大切です。今年も「おはよう朝ごはん料理講習会」を開催しました。

親子を含む34名の参加者が、6班に分かれて、先生やスタッフとコロコロおにぎり・スクランブルエッグ・みそ汁を調理しました。料理する楽しさや食べる喜びを感じた一日となりました。



防犯防災部便り



早朝児童登校時パトロール



かえつ歯科付近

斉藤商店付近



本町4交差点

本町2交差点

4月～11月の毎月1回、登校時に児童見守り活動を行っています。コミ協スタッフ並びに地域のボランティアの皆さん、雨の日も暑い日も、ありがとうございます。

きてきちの歩行者天国&こんばんわ市

育成会・駅前交番合同パトロール



全員集合



祭といえばポッポ焼きに射的



人ごみの中をパトロール

8月3日(土)夏恒例のきてきちの歩行者天国&こんばんわ市が開催され、育成会・駅前交番の皆様と合同パトロールを実施しました。

起震車による地震体験

8月25日(日)午後1:30～
於：新津地域交流センター



起震車



東日本大震災の揺れを体験中



モニターには建物の倒壊する様子が

秋葉区地域総務課のご支援により、県所有の地震体験車“なますⅢ世号”をお借りし、地震体験を行いました。体験者からは「震度7では何もできない」、「家具や棚など、しっかり固定しないと倒れてくる」といった声が聞かれました。

大雨・洪水は予測精度が上がり、災害が発生する前に避難行動がとれます。しかし、地震はまだまだ予測困難な災害です。家具の固定、防災グッズの準備など、日頃の備えが大事だと感じました。



地区懇談会

地区懇談会は、毎年秋葉区コミュニティ協議会単位で開催されています。皆さんのお住まいの町内から提出された項目を、区役所側と直接意見を交換する「重点課題」と、後日文書で回答する「文書回答課題」に分けておこないます。

令和元年7月25日(木)
午後2時から
新津地域交流センターにて

重点課題

I

田家や秋葉地区の原油・ガス墳で安全対策をおこない、観光化する。

- ① 透明ポリカ等で周辺を覆い、安全に観察できるようにする。
- ② 油水分離タンクを地下に埋め、水は川または排水路に流せるようにする。
- ③ ガスは溜めて安全に燃やす。

取り組み状況

今年度、区提案事業の「区民主動 de 秋葉公園 Up 事業」において、秋葉公園の再整備に向けて基本構想を策定することから、その中で何ができるか検討してゆく。
田家3丁目については私有地であるため、管理は難しい。
今後も原油・ガスの噴出については、安全性を第一に対応する。

II

田家キャンプ場付近遊休地に、MTB（マウンテンバイク）コースを作り、秋葉周辺地区の活性化を図る。

- ① これが実現できれば、自転車愛好家及び子供たちの絶好の遊び場・自転車マナー習得・人々が集う場として期待できる。
- ② 当面は遊休地？を解放していただき、土を入れて調査コースを作りたいので、検討を願います。

取り組み状況

マウンテンバイクコースのご要望についても、区提案事業である「区民主動 de 秋葉公園 Up 事業」において、秋葉公園の再整備に向けた基本構想を策定する中で検討してゆく。

III

空地・空き家問題で、各地区が問題を抱えている。

- ① 木や枝が道路にはみ出して、通行に支障をきたしているが、勝手に切れない。
- ② 雑草の繁茂・害虫発生・動物の住み家となり近所迷惑となっている。

(対応案) 道路にはみ出した木や枝を切れるようにしたい。

区役所と町内会立ち合いの下で、不明の地主に連絡して未返答の場合、地元で木や枝を切る等の了承をもらう事は可能か？

取り組み状況

私有地は所有者に管理責任があるため、承諾なく木や枝を切る事はできない。なお、道路通行に著しく支障となる時は、所有者に連絡をおこない枝などの伐採を依頼するケースがある。緊急を要する時は、所有者への連絡を尽くし、結果として道路管理者が通行を確保する必要最小限の範囲で伐採するケースがある。
また、管理不全な空き家や雑草繁茂等により隣接地への越境等の相談があった場合については、所有者調査により空き地・空き家の所有者を確認して文書送付などによる注意喚起をおこない、適正な管理をしてもらえるように促している。

文書回答課題

- ・ 田家地区土砂災害警戒区域の河川及び堤の安全対策について
- ・ 冬季除雪安全対策について
- ・ 衛生問題について
- ・ フイシン踏切の歩道追加の拡幅について
- ・ 市道側溝の改善について
- ・ 幸清水公園の整備
- ・ 七色の池の整備について
- ・ 側溝の管理と清掃について

文書回答課題の回答や詳細につきましては、当コミ協ホームページをご覧ください。

niitsuchuo.jimdofree.com



田家町内お宝巡り

9月7日(土)快晴の中、田家町内お宝巡りが開催されました。



豊受神社



日蓮宗「妙本寺」



諏訪大明神



田家の 三名水



お茶畑



水清杉



< 次のページに続きます >



大善庵



諏訪神社



琴平神社



久昌寺



9月7日(土) 田家地区の皆さんを対象とした「田家町内お宝巡り」が開催されました。文化教養部の呼びかけで2018年度一年をかけて、田家の皆さんが中心となり、田家のお宝をまとめたものです。田家町内の皆さんをご案内する前に、役員の皆さんを対象に6月8日(土)に予行演習をおこないました。そのため、ガイド役を務めていただいた3名(1丁目:君川忠志さん・2丁目:小野澤馨さん・3丁目:吉川正明さん)も慣れた調子で【おらが町内】を案内していました。田家に長くお住いのみなさんも、初めて聞く事も多く驚かれていました。特にNPO法人「新津郷土に親しむ会」によって調査された大善庵は、桂家ゆかりのお寺として、非常に貴重である事がわかりました。新津のお宝としてのデビューが期待されています。

おはよう朝ごはん料理講習会

- ・主催: 新津地区公民館
- ・共催: 健康福祉部
- ・協力: 新潟市食生活推進委員協議会

フレイル予防教室

- ・主催: 秋葉区役所 健康福祉課
- 健康増進係
- ・共催: 健康福祉部

ホームページをご覧くださいネ

- 新津中央コミュニティ協議会で検索
- <https://niitsuchuo.jimdofree.com> 入力
- QRコードからもどうぞ



QRコード

編集後記



新津中央コミュニティだより第42号をお届けします。夏の連続猛暑や台風の直撃など、自然の猛威を改めて感じました。そんな中でも事業活動・行事がおこなわれました。今号では「秋の歴史ウォーキング」を中心に、「おはよう朝ごはん料理講習会」「フレイル予防教室」など。そして、「田家町内お宝巡り」といったものをご紹介します。これから年齢や男女の関係なく、皆様からのご参加をお待ちしております。当コミ協のホームページでも情報発信をしておりますので、ご活用ください。厳しい寒さを迎える季節へと向かっています。健康には十分ご留意ください。

◀ 広報部 笹川 記 ▶

(注) 新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賅われています。